

ボトムカメラ映像で車両下部を鮮明に表示。入構車両の不審物検査を省力化

車両下部監視システム

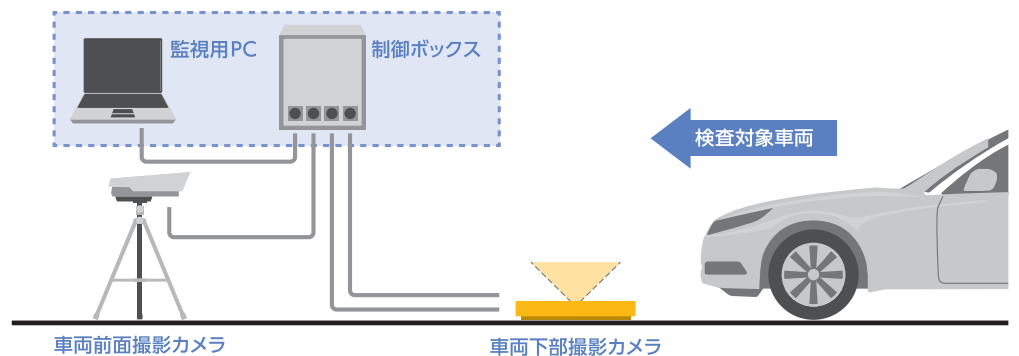
お客様の課題

- 入構車両の不審物検査で、効率よく車両下部を検査したい。
- 検査通過した車両画像を記録し、あとから検索・確認をしたい。
- イベントや会議などの一定期間、車両検査を行いたい。

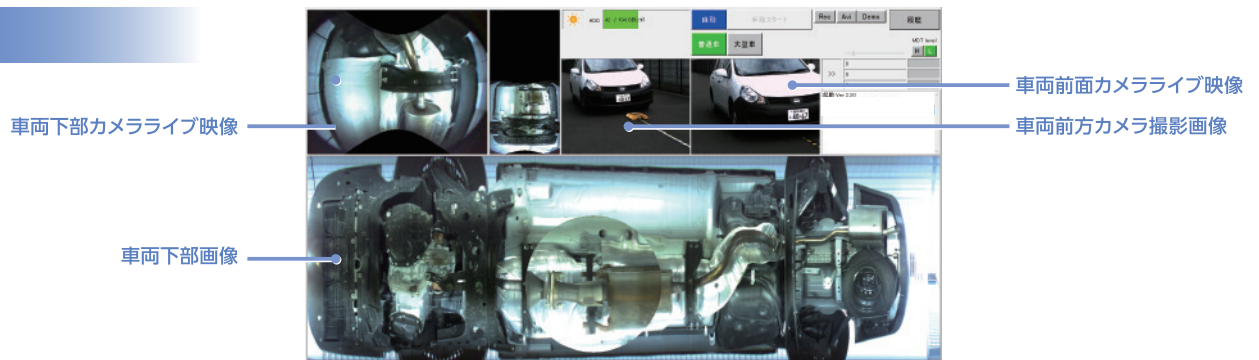
お客様へのご提案

- 高解像度カメラを採用し、高画質な車両下部画像を生成。
- 車両下部画像は瞬時に生成するので、検査がスムーズ。
- カメラユニットには照明を内蔵し、昼夜問わず不審物の発見が容易。
- 生成画像のズーム機能を備えているので、細部にわたり検査が可能。
- 日時情報から車両を検索し、撮影履歴から検査・確認が可能。
- 可搬型システムにより、複数個所を巡回検査したり、一時的な検査に最適。

システム構成例



検査画面例



●記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。●画面はハメコミ合成です。